

活動報告（10月レポート）

担当：農村整備課

表題：三ヶ日中部地区園内道推進協議会が設立されました～SS導入率UPによる機械化・産地強化を推進～

日時：令和5年10月5日（木）・6日（金）

場所：静岡県浜松市



（設立総会の様子）



（園内道施工予定箇所）

西部農林事務所では、柑橘産地生産強化基盤整備プロジェクトとして、三ヶ日みかんの産地である浜松市北区三ヶ日町で基盤整備により、スピードスプレーヤー（SS）導入率向上を図ることによる、農作業の機械化と産地強化に取り組んでいます。

令和5年度から、SSが安全に走行できる園地を増やすため、園内道を整備する事業を開始しています。令和5年度は、三ヶ日北部地区で事業を開始し、令和6年度以降に、中部・南部・東部と三ヶ日町全域で取組を進めていきます。

10月5日（木）と6日（金）には、令和6年度新規地区の三ヶ日中部地区で、事業推進を図るための推進協議会設立総会が開催されました。

本地区で組織された4協議会（平山・釣・本坂・日比沢）の設立総会には、事業参加者となる認定農業者約70名が参加し、農林事務所から、今後のスケジュールの説明や事業推進にあたっての協力をお願いしました。